

HOSEI
よき師 よき友
つどい結べり

法政大学 校友連合会報

<http://www.hoseinet.com>

発行・法政大学校友連合会
 発行人 岩部金吾
 編集人 鹿山秀佳
 〒102-0073
 東京都千代田区九段北3-2-3
 法政大学九段校舎内4階
 電話 (03) 3264-1831 (代表)
 FAX (03) 3264-4770
 振替口座 00100-8-89141

法政大学校友憲章

われわれ法政大学校友は、母校の伝統風土である「よき師よき友つどい結べり」の精神を継承し、21世紀のヴィジョン「開かれた法政21」の実現のもと、母校の校格を向上させることを目的として、強力な支援体制を築く。
 また、「母校への誇り、母校愛、母校への貢献」を共通理念として、校友が一体となった活力ある組織を形成するものである。

(行動指針)

- I、校友は、世代・出身・立場を超えた共通の理念のもとで、母校への貢献を果たす。
- I、校友は、母校への誇りと母校愛を醸成し、母校へのロイヤリティを高めることを使命とする。
- I、校友は、「開かれた法政21」における社会との接点となり、これを推進する。
- I、校友は、強力な連携と支援体制により、母校の校格を向上させる。
- I、校友は、母校の教学改革を後押しし、その実現に向けて物心両面で協力する。
- I、校友は、相互に連帯意識をもち、魅力的で活力あるネットワーク組織を形成する。

法政大学校友連合会
 (平成12年4月制定)

告示 団体責任者会議議員(代表議員改め)改選について

平成20(2008)年1月15日付

法政大学校友連合会では、会則14条及び団体責任者会議議員選任規程に基づき平成20年度の団体責任者会議議員改選を下記の通り、実施いたします。

法政大学校友連合会会長 岩部金吾

- 1、平成20年度団体責任者会議議員選出基準日(会費納入者数) 平成20年1月31日
- 2、改選告示 平成20年1月15日
- 3、本部より、各構成団体へ団体責任者会議議員数の通知 平成20年2月15日
- 4、各構成団体より本部へ新団体責任者会議議員を通知 平成20年3月31日
- 5、平成20年度新団体責任者会議議員氏名を会報により公表 平成20年8月上旬

HOSEI
2008年

オール法政新年を祝う会

日時：2008年(平成20)年1月12日(土)
 12:00～(受付開始11:00～)

会場：帝国ホテル(孔雀東の間)
 東京都千代田区幸町1-1-1
 電話 03-3504-1111(代表)

会費：15,000円
 (家族・同伴者は10,000円)

※特別ゲスト 平尾昌晃氏
 ミッキーカーチス氏

※お申し込み・お問い合わせは、
 校友連合会事務局へお尋ねください。
 TEL 03-3264-1831
 FAX 03-3264-4770

主催：法政大学校友連合会

謹賀新年 HAPPY NEW YEAR

新年に寄せて

母校のもとに一体感を醸成



法政大学校友連合会

会長 岩部 金吾

新年、明けましておめでとうございます。校友の皆様にはそれぞれ新たな思いを抱き、佳き新年をお迎えになったことと思います。
 さて、我々は、昨年のデザイン工学部新設に加え、本年は従来の工学部を再編して理工学部が新たにスタートを切り、とくに機械工学科に今後不足が深刻化するパイロットを養成すべく『航空操縦学専修』を開設することも決まっています。さらに生命科学部とグローバル教養学部の新設を予定し、合計14学部を擁する総合大学として更なる充実が図られます。こうした我が校の姿に、新年を迎えるにあたり、ますます意を強くしている次第です。

母校の発展に貢献する 大学・後援会 校友連合会が三位一体で

それぞれ熱意をもって取り組んでいる姿に接し、私は、各支部の活動こそが最も大切であるとの実感を強めました。地域への貢献が社会的評価となり、それが母校の名声につながっていくものだと思います。現在、支部は27カ所と増えてきておりますが、目標、目



勝をお祈り申し上げますと共に、本年も、皆様と心を一つにし母校発展のために力を尽くしてまいりたいと存じます。
 平成20年 新春

昨年、私は、平林総長と同行、もしくは単独で全国の多くの支部を訪問致しました。各支部で皆さんがそれぞれ、母校の発展に貢献する意を強くしているのを感じました。この他、校友連合会主催の『全国卒業生の集い』など、組織横断的に開催される幾つかの催しも年々盛大になってきています。こうした交流会、親睦会は、母校のもとに一体感を醸成していく上で大変意義の深いものです。今年もさらに良い企画によって開催できることを望んでいます。

この他、校友連合会主催の『全国卒業生の集い』など、組織横断的に開催される幾つかの催しも年々盛大になってきています。こうした交流会、親睦会は、母校のもとに一体感を醸成していく上で大変意義の深いものです。今年もさらに良い企画によって開催できることを望んでいます。



校友会・校友連合会が発足して昨年120周年を迎えた。
 長い歴史の中で地方の支部・団体は、長年に亘って独自の活動をおこなってきた。必ずしも本部や大学との連携がスムーズにおこなわれていなかったのが実情。
 岩部金吾校友連合会会長は、会長就任後いち早くこの問題を重要課題の一つと位置付け積極的に取り組んできた。
 就任後、2年6カ月で全国の支部・団体70カ所強を時には平林千牧総長とともに表敬訪問し、精力的に地方の実情を体験し把握してきた。
 校友連合会の発展のため、会員の増員や活発な活動をお互いに話し合うことにより、今後の校友連合会のより一層の発展に寄与していくことを目的に開催された。

校友会創立120年の年に 初の交流会を母校で開催

展開し、これらを実現するため同窓会に本部と支部・団体の考え方を互いに共有することが最も重要と位置付け、会が発足して以来初めてとなる本部と支部・団体・同窓会の責任者が一堂に会する会議を開催する運びとなった。

●活動の温度差を 役割分担し活性化

校友連合会が全国の支部・団体・同窓会264で構成されているが、各支部は支部長の母校愛と情熱によって発展的な活動をしている支部とそうでない支部がある。支部によりその活動に温度差があるのは支部が勝手連で誕生した経緯からで、一人の熱心な卒業生がいる支部は興隆するがその人がいなくなると衰退してしまうということ組織が確立された会とは言えないし、また良き伝統も風土も生まれてこない。支部運営を支部だけに任せていたのでは限界がある。
 これらの諸問題について校友連合会全体の課題として受け止め本部の役割と支部・団体・同窓会との役割をお互いに話し合うことにより、今後の校友連合会のより一層の発展に寄与していくことを目的に開催された。

●共通理念の交換場 岩部会長が挨拶

岩部金吾会長は、就任3年目を迎えた。就任後、全国の支部・団体を時間の許す限り表敬訪問した。各支部・団体は独自の活動を活発におこない地域に貢献した活動を通じて社会貢献を

(2面へ続く)

校友会120周年 主な歩み

1880年(明治13年) フランス法学の流れを汲む金丸鉄・伊藤修の両氏により、神田駿河台に東京法学社を設立し、私立の法律学校として、法政大学の前身が誕生しました。
85年には、第1期卒業生8人を出し、2年後の87年10月5日に校友会が創立されました。 坂本順子



明治13年9月(1880年)法政大学の最初の前身「東京法学社」開校
明治15年5月(1882年)「東京法学学校」改組
明治18年9月(1885年)第1期卒業生8人
明治20年(10月5日)(1887年)校友会設立発会式
校友会の基盤は39名で発足
最初に設立された支部 ブロック制
明治32年8月(1899年)関西支部 大阪府・京都府・兵庫・滋賀・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知各県
明治32年8月(1899年)九州支部 福岡・佐賀・長崎・熊本・鹿児島・宮崎・大分各県
明治33年2月(1900年)東京支部 東京市・神奈川・埼玉・千葉各県
明治33年9月(1900年)東北支部 宮城・福島・岩手・青森・山形・秋田各県・北海道
明治35年8月(1902年)長野支部 長野県(42年信濃支部とする)
明治36年12月(1903年)台湾支部 台湾全島
明治39年8月(1906年)韓国支部 京城市 朝鮮全土
明治39年11月(1906年)中京支部 愛知・岐阜・三重・福井・石川・富山各県
明治40年4月(1907年)満州支部 大連、満州
明治42年4月(1909年)信越支部 長野・新潟各県
大正時代から各県単独の支部となった。
(終戦後 東京支部が再建の叫び 各区に支部分会)が23区出来た
昭和18年3月(1943年)校友初の会長 竹内賀久治(学長)
昭和20年5月(1945年)大学は戦火に焼かれる
昭和31年(1956年)校友会会長就任 福島敏行(日本通運 副社長)～昭和43年(1968)
昭和41年(1966年)校友会80周年祝賀会会員は18,000人
平成10年(1998年) 校友会110周年祝賀会
平成19年(2007年) 校友会120周年 校友連合会交流会

●就職支援を要望
後援会小川会長
小川敏夫会長は、在学生の親の立場から出身地域で

松井副支部長は、支部運営は事務局を強化することと魅力あるイベントを行うと、会員との積極的な交流を行うことが一番大事と位置付けて活動している。
総会には、毎回300人程度の会員に通知するが返事は60人程度。そこで事務局から電話による呼びかけによって毎回150人から250人程度の出席者を集めている。北陸3県の支部が互いに協力することで地域での組織拡大に大きな成果を上げている。また、会員の転勤による歓送迎会や昇進者を祝う会などを役員

平林総長が講演
積極的な将来展望
来賓を代表して平林千牧総長が大学の現状と将来の展望についての講演を行なった。少子化問題などから大学間の競争が激化している環境のなか、工学部の強化、英語専門のグローバル教養学部や航空操縦者を養成する専修を新設するなど時代を先取りした展開を積極的に行くと述べた。説明。出席者一同改めて将来を見据えた大学の一連の構想を知ることができ有意義な講演となった。

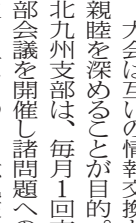
(1面から続く)
おこなっている。
こうした支部・団体・同窓会の地味な活動が校友連合会組織の強化に繋がると感じたことから会員同士が共通の理念のもとお互いに意見交換をおこなう場が必要との認識から今回の会を開いたと挨拶。

魅力あるイベントで活性化
富山副支部長 松井 幹夫さん



松井副支部長は、支部運営は事務局を強化することと魅力あるイベントを行うと、会員との積極的な交流を行うことが一番大事と位置付けて活動している。

九州7県のブロック会議を
北九州支部長 森實 貴幸さん



大会は互いの情報交換と親睦を深めることが目的。北九州支部は、毎月1回支部会議を開催し諸問題への取り組みについて意見交換をおこなっている。

だいており会員間の親睦を深める要因の一つになっている。さらに地元のマスコミで活躍している卒業生に支部や大学の動向などの記事依頼を行うなど会員の増員に繋がる活動を積極的に進めている。いずれにしても支部は、卒業生への母校愛の喚起と大学や校友連合会との常日頃の連携が最も必要と報告があった。



内外にアピールする目的で昨年からは花本副支部長に携わった法政フェア

会の特性を活かした会費
西松建設 副会長 佐藤 栄伸さん
法友会

代理徴収について質問
東京法政ライオンズクラブ 幹事 牧坂 満さん



牧坂幹事が大学からの支援金・代理徴収等を含めて安定収入の基盤を固めることが必要。その後の動きはどうかとの質問があった。

任期中に実現を… 岩部会長
問題点はあるが… 柳沼常務

岩部会長は、今大学と話を詰めている段階で、できるだけ任期中での実現を目指すという回答。

また、柳沼寿大学常務理事は、この問題について平林総長と岩部会長を交えて話し合っている。後援会と校友連合会との話し合いも必要となる。

法政大学
首都圏フェア
大学後援会と共催
懇親会

また大学が事務組織の改革を進めている中で新たに代理徴収のためには、幾つかの壁、詰めなければならぬ問題点はあるが、努力したいとの回答があった。
☆岩部会長総括の中で
支部・団体に要望
岩部会長は、今後も会員増員と地域に根差した活発な活動を、また大学への募金活動や法政カード加入の促進への協力、新春の集いへの参加呼びかけなど支部・団体に對し諸要望を述べ



法政大学



法政大学校友連合会



法政大学後援会



愛称は引き続き協議
愛称選考委員会

校友連合会の愛称を07年10月31日締切りで募集したところ、多数の方から応募がありました。
11月16日、選考委員会を開き種々検討した結果、次
「法友会」「オール法政」「オレンジ会」「外灘会」「法門会」
■愛称選考委員会
委員長・岩部金吾(校友連
合会会長)、副委員長・鹿
山秀佳(同副委員長)、委
員・柳沼寿(大学常務理事)、
清宮隆(同総務部長)、宮
本幸彦(校友連合会広報委
員長)、渡辺毎夫(同総務
副委員長)、小針久(同組
織委員長)、小鷹敏彦(同
財務委員)、大八木勇夫(同
事業委員)
承を得る。

新たな機能が加わり
ますます便利法政オレンジ
CAMPUSカード

4大カード社と提携
法政コミュニティ
法政オレンジCAMPUSカードは、加入者と大学との協力関係と支援関係を構築していくことや利用額に応じた還元金を学生への奨学金の充実に充てることなどを目的に、JCB・D
Cカード・UCカード・三井住友VISAカードの4
大手カード会社と提携した
卒業生、在校生、父母、教
職員などが利用できる大学
関係者専用のオフィシャル
・クレジットカード。
加入者は、卒業生、在学
生、大学がお互いの絆を深
めるためのネットワークサ
ービス「法政オレンジコミ
ュニティ」での掲示板、メ
ーリングリスト、校友検索
機能などを無制限に利用で
きることやロースクールに
よる無料法律相談、宿泊・

レジャー施設など全国の協力店での特別優待サービス、同窓会や同期会など各種任意団体の会費自動引き落としができるなど数多くの特典がある。
また、大学との取り決めにより、推進協力費として20年度まで卒業生が加入した場合、校友連合会に1000円が還元され、500円は加入者の構成団体に支援金として補助される(非
卒業生、在校生、父母、教職員、無所属会員は校友連合会に全額入金)。この支援は、カード会員になると毎年恒常的に発生することから、構成団体にとって財政上のメリットが大きい。
大学の校章とHOSSEIのロゴマークが輝くカードはオレンジとブルーの二色から選ぶことができる。
詳細については、オレンジネット校友課(電話03・3264・9807)まで。

(3) 第11号

シリーズ 支部紹介 第3回

練馬支部

支部の歴史

戦前・戦後の記録、資料がなく、不明なことが多く、側面することとなりました。

練馬支部の歴史は古く、戦後間もなく、東京支部が再建された時、支部が発足したと思われる。

行政区は、1947年(昭和22)に板橋区から練馬区として独立、現在の人口は、約49万人(世田谷区に次ぐ2番目)です。

初代支部長は、新居茂氏(96歳永眠)、1932代目支部長は大野文



平成19年7月21日開催の定時総会

8年(昭13)専門部卒業、義氏1950年(昭25)

(平2)より施行、顧問三

状況

支部会員数(会費納入

者42・45名、連合会費

納入者、34名、総会等へ

の出席者、約35・40名、

の程度にとどまっています。

参加人員が限られて

います。

富山支部

支部の歴史

昭和23年8月、戦災で荒廃した焼野原の中、O

Bと現役学生18人でスタ

ートした当時の「法政大

学富山県人会」は、昭和

59年に名称を「法政大

学富山県校友会」と改め、

富山県校友会と改め、

現在では2000人余の

会員を擁する規模に発展

してきた。

この間、母校の名声を

高く、母校の名声を内

外に示すため、昭和25年

から20年間続けたきた

と、数多くの事業に取り

組んできた。

大学野球法明戦の招致な

ど、数多くの事業に取り

組んできた。

大学野球法明戦の招致な

ど、数多くの事業に取り

組んできた。

大学野球法明戦の招致な

ど、数多くの事業に取り

組んできた。

大学野球法明戦の招致な

ど、数多くの事業に取り

組んできた。

大学野球法明戦の招致な

ど、数多くの事業に取り



若松市会津若松ワシントンホテルで開催された。東北6県の各支部から約百人が出席した。福島県では6年ぶり3回目の開催。木村昇会津支部長の主催者挨拶、鎌田邦男県連合会長が歓迎の挨拶をのべられ

と題して記念講演をおこなった。懇親会が開かれ、学生時代の話や最近の母校の話題を通して親睦を深めた。

目黒支部の総会には07年6月16日(土)、上目黒住区センターにおいて開催されました。

第1部の総会は松田副支部長の司会と開会の辞、長谷川支部長の挨拶の後、議長に長谷川支部長を選出して議事に入りました。

次に役員改選に移り、司会者より長谷川支部長、清水会計監事と早尾弘氏の会計監事、役員の留任を全員意義なく拍手をもって承認されました。

議事終了後、堀場副支部長の司会および開宴の辞により、第2部懇親会に移りました。山崎相談役の乾杯の音頭により祝宴に入りま

した。出席者23名全員の自らは区議会議員選挙の投票日

07年6月17日板橋支部(支部長・市川泰成)第20回総会と親睦の集いを板橋区立ハイライフプラザ会館に

集い結び合って和を保ち、校友が校友と呼び意気投合し合っています。中締を長老である大先輩の島海清様

(S18・経・卒)にきた花火や法政グッズ、食品等沢山の協賛賞品が会員より

林千牧総長、松崎総長室長、

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

三島支部

設立20周年総会開催

07年6月29日、三島法友

会設立20周年定期総会が平

林千牧総長、松崎総長室長、

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治



07年8月4日午後4時半開始で、第3回ファミリ

ボウリング大会は行われま

した。福岡県庁近くの「パ

ピオボウル」を会場に、会

員の家族も含めて総勢29

名、アットホームな雰囲気

の中、一人2ゲーム、トー

タルの個人戦に女性・子供

にハンディーをつけてゲー

ムは行われました。

ゲーム後、会場のレスト

ランにて、表彰式・懇親パ

ーティーがあり、北川副支

部長の挨拶、山田幹事長の

乾杯の後、食卓をへと進ん

でいきました。

会場提供のOBよりガス

ストープをはじめ、食事券

やワイン・Tシャツが、ま

会設立20周年定期総会が平

林千牧総長、松崎総長室長、

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

よき友 つどい結び」を深く感じる一日でした。藤 泰治

京都支部

新しい校友会運営の向上を目指して

京都支部では会員の親睦と研鑽を旗印としていま

す。特に再建後は研鑽事業

に重点をおき内容豊富な会

報を毎年発行し既に11号に

なりました。またシニアに

対して、ホームページを開

設して多くの反響をえています。

今回機構上の都合でこれ

を刷新し展開することにし

ました。これを機に従来の

パソコンの利便性を踏まえ

て会務の運営を全面的に

「法友連京都支部」ホーム

ページによって運営するこ

とにします。これにより事

務局会員間の情報発信の増

大と促進が計られ、発送事

務量が軽減されます。

法政校友連京都 アドレス

http://www.geocities.jp/fouse33g

近隣支部を代表し渡辺茂

原支部長、各千葉六旗の会

より祝辞を頂き、アトラク

ションである津軽三味線の

生演奏でも最高潮となり

ました。

千葉中央支部

総会開催

晩秋の候、11月16日(金)

千葉中央支部(支部長・伊

藤貞雄)平成19年度総会懇

談会がポートプラザ千葉で

総勢100人強が参加し、

盛大に開催されました。

来賓として連合会から大

石副会長、大学からは柳沼

常務理事、千葉県内の近隣

支部の市川、茂原と東京六

大学千葉六旗の会など、多

数参加して頂きました。

山崎・小松崎常任幹事の

司会により三橋副支部長の

開会宣言のあと、伊藤支部

長からの挨拶、大石副会長

と柳沼常務理事の祝辞を頂

き、来賓の紹介、千葉中央

支部事務より運営報告の

後、大野特別顧問の乾杯の

発声により懇談会に移りま

した。

近隣支部を代表し渡辺茂

原支部長、各千葉六旗の会

より祝辞を頂き、アトラク

ションである津軽三味線の

生演奏でも最高潮となり

ました。

常任幹事 田中宏幸

常任幹事 田中宏幸

常任幹事 田中宏幸

常任幹事 田中宏幸

常任幹事 田中宏幸

常任幹事 田中宏幸

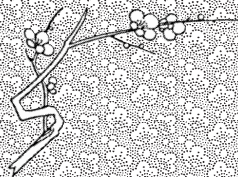
常任幹事 田中宏幸

常任幹事 田中宏幸

常任幹事 田中宏幸

卒業生の皆様本年もよろしくおねがいします

新年



法政大学総長・理事長 平林千牧	法政大学校友連合会副会長(組織担当) 法友体育会会長 アメリカンフットボール部OB会 会長 大石勝康 経済学部1953年卒	法政大学第二高等学校同窓会会長 評議員 岡田安弘 経済学部1959年卒	東京紙商法友会会長 河内屋紙株式会社相談役 法政大学校友連合会 理事 岩村元雄 経済学部1960年卒
法政大学校友連合会会長 岩部金吾	法政大学高等学校同窓会 役員一同 新校舎〒181-0002 三鷹市牟礼四一三十一 電話〇四二一七九一六二三三	法政大学校友連合会副会長 社会学部同窓会会長 鹿山秀佳 社会学部1959年卒	栃木カントリークラブ取締役・理事 ユニバーサル輸送株式会社 株式会社セントラル・エージェンシー CEO 遠藤隆三 経済学部1960年卒
法政大学後援会会長 小川敏夫	法政大学校友連合会世田谷支部 支部長 河野籌雄 経済学部1955年卒	法政大学校友連合会山口県宇部支部 支部長 國吉正和 経済学部1959年卒	法政大学校友連合会宮城支部 支部長 佐々木貞夫 経済学部1960年卒
アジア友好協会会長 法政大学校友連合会横浜支部支部長 株式会社 富士見コーポレーション 代表取締役 今井正七 経済学部1942年卒	法政大学校友連合会鎌倉法友会 会長 山崎 實 経済学部1955年卒	法政大学経営者懇談会 法政大学 体育会自動車部OB会 会長 嶋津靖定 法学部1959年卒	法政大学校友連合会 理事 井上順明 経済学部1961年卒
法政大学校友連合会大阪支部 支部長 古市 實 経済学部1944年卒	法政大学校友連合会富山県校友会 会長 松田善正 法学部1956年卒	法政大学校友連合会 会長 鈴木公夫 工学部1959年卒	法政大学校友連合会広島支部 支部長 打越 勲 経済学部1961年卒
法政大学校友連合会千代田支部 支部長 角田 実 経済学部1951年卒	法政大学校友連合会水戸法友会 水戸法友会会長 水戸商工会議所 常議員 大久保英次 (旧姓深澤) 経済学部1958年卒	法政大学校友連合会 副会長 中野 忠 経済学部1959年卒	法政大学校友連合会会津支部 支部長 木村 昇 経済学部1961年卒
法政大学校友連合会 監事 中島和晃 法学部1951年卒	法政大学校友連合会練馬支部 支部長 小鷹俊彦 経済学部1958年卒	江東法友会副会長 法政大学経済学部同窓会 副会長 矢澤浩二郎 経済学部1959年卒	法政大学校友連合会小千谷魚沼支部 支部長 米岡清四郎 文学部1961年卒
法政大学校友連合会 会長 吉田昭典 他 役員一同 経済学部(旧)1951年卒	法政大学校友連合会台東支部 支部長 中島洋吉 経済学部1958年卒	法政大学校友連合会八代支部 支部長 宮川誠也 経済学部1959年卒	法政大学校友連合会 副会長 安藤文雄 経済学部1962年卒
東京法政ライオンズクラブ 会員一同	法政大学校友連合会茂原支部長 法政大学校友連合会 監事 渡邊光夫 経済学部1958年卒	法政大学校友連合会茨城県南支部 法政大学茨城県南法友会 茨城県南支部長 茨城県南法友会会長 宮本繁樹 経済学部1959年卒	法政大学 監事 森脇英裕 経済学部1962年卒

「法政大学校友連合会 京都支部」

支部長 行待 明夫
幹事長 田中 孝
幹事 池田 清喜
幹事 金井 一
監事 野々村美好

「京都法政サロン」

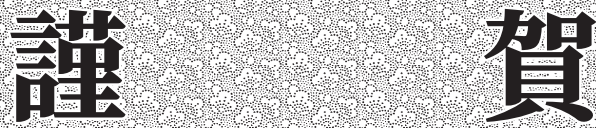
☆昭和二七年創設 伝統を継ぐ誇り
☆法政紳士の楽しい集いの場
☆心の故郷母校回帰 青春を歌う
☆研鑽・芸術に感動の共有
☆人生行路の憩いのオアシス
京都校友会を包含
会報・ホームページによる会務運営

フジタが見つめているのはゼネコンの向こう側。
建設業の枠にとどまらず、独自の高い技術力と提案力を駆使して、
お客様に新しい“価値”を提供する企業をめざしていきます。
自然・社会・街、そして人の心の豊かさにつなげる
新しいゼネコンの領域へ。

“高”環境づくり フジタ

事務局 〒603・8416
京都市北区紫竹北大門町七三
TEL.〇七五・四九一・二三六〇
<http://www.geocities.jp/house1345>

http://www.fujita.co.jp 151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 Tel.(03)3402-1911



順不同

文学部同窓会

まもなく開港一五〇周年・都市横浜の再発見の散策会

二〇〇九年、横浜港は開港して一五〇年を迎える。文学部同窓会の恒例行事になっている「特別企画」は、その歴史と魅力の発見に焦点を合わせ、「歴史散策の会」と名づけて、十一月十一日(日)に実施した。講師は小倉淳一氏(本学史学科専任講師)をお願いした。



実施した行程は次の通り、日本鉄道発祥の地、横浜港船渠(重要文化財)、海外移住資料館、赤煉瓦倉庫(新港埠頭)、横浜都市発展記念館の企画展「写された文明開化」古写真に見る横浜・東京・街人びと

その後、中華街、元町公園などをまわり、みなとみらい線元町・中華街駅で解散後、例のごとく近くの居酒屋で軽く一杯楽しんで、それぞれ家路に向かった。参加人数は15人。

経済学部同窓会

◇第10回国外旅行を実施「アンコールワット」・ホーチミン」6日間の旅(提携校、ホーチミン市工科大学との交流)

経済学部同窓会恒例の国外旅行を、07年10月29日から

ら11月3日にかけて実施しました。総勢23人、世界遺産のアンコールワットの遺跡群、夕陽を浴びたカンボジア最大の湖、ホーチミンではフランス植民地時代の名残を残す町並みや、本学との学術交流協定校で創立50周年を迎えたホーチミン市工科大学を親善訪問、大学の学部長からベトナムの社会経済について説明を受けるなど記憶に残る有意義な旅行となった。

工学部同窓会

◇大学界隈「神楽坂文学散歩」を実施
9月29日、総勢41人が参加し、尾崎紅葉、泉鏡花など神楽坂文学ゆかりの地を散策した。本学客員教授の岡孝先生(現学習院大学)には特別のご配慮をいただき、護国寺に眠る母校初代総長・梅健次郎先生の墓参などを行いました。終了後は昔懐かしい神楽坂翁庵(蕎麦屋)で懇親会交流を深めました。

◇同窓会ホームページに若手社会人向け「教えてく」ださい「仕事の悩み」コーナー開設
当同窓会HP部会企画により、第一線で活躍中の経済学部OBによる「仕事の悩み解決方法」のインタビュコーナーをこのほど立ち上げました。これまで次の3人の方が登場しています。関心のある方はどうぞご覧ください。

北海道放送アナウンサー 山内要一さん
株式会社ビジネスコンサルティング 金日基さん
中小企業基盤整備機構 中島孝さん
◇エンジニア経友会これらの行事
皆様のご参加をお待ちし

ております。(連絡先:同窓会事務局042-783-2550)
◎幸福招来「日本橋七福神」巡り
・日程:1月5日(土) 雨天決行
・集合:メトロ半蔵門線「水天宫」6番出口改札前9時
・行程:水天宮、松島神社、笠間稲荷、末広神社、榎森神社、小網神社、茶ノ木神社
・新年懇親会・銀座キャピタルホテル
・会費:5,000円

◎南総房へ花摘み一泊の旅(春まだ浅き寒中だから花との出会いがうれしい)
・日程:現地宿舎に15時以降に集合、17時から夕食会
・行程:洲崎半島、平砂浦、南房パラダイス、白浜、千倉(花摘)、館山
・宿舎:休暇村館山
・会費:18,000円
◎芭蕉と歩く大塚・目黒台
・日程:5月24日(土)
・集合:メトロ有楽町線「護国寺駅」護国寺門前13時
・行程:護国寺、芭蕉庵、永青文庫、東京カテドラル聖マリア大聖堂、椿山荘庭園、鳩山会館他
・会費:5,000円

同窓会事務局
◇懐かしの学び舎で、07工学部ホームカミングデーは、晴天の11月3日、小金井キャンパスにおいて開催された。
第一部の記念講演は、佐藤実行委員長の挨拶に続いて、大澤泰明工学部長による「工学部の現状について」

では、小金井祭が開催中であり、各学科をはじめ、文連技連・工体連・同好会による様々な展示や発表をしてイベントが催される中にOB・OGも参加して楽しんでいました。昔日の思い出と新しい風を感じながらも昔と変わらぬ屋台群には人だかりが絶えない人気だった。第三部の懇親会。午後4時、この時間に合わせて来たOBも多く、阿部会長の挨拶、来賓のご挨拶によって開会された。取り壊され

「ハッピーで魅力的な女性になるために」と題して、現場におけるハードな仕事の中にも「帰る・食べる・遊ぶ」のるるぶにストレスをためない生活リズムを維持する重要性と学生時代のベトナム台信と国際交流の文化学習が活かされた仕事となったと語られた。
また、年末の12月21日には、96年卒でビクター・エンジニアテイメント(株)の蘇武淳一氏を迎え、異業間競争の激しい時代の流れの中での「レコード会社の仕事と働くことを考える」をテーマに「コマたつぷり」と語られ、興味と関心を高めた。
この連続講座は年2回のペースで自主運営。今年で4年目10回を迎え、ゼミの実行委員が後輩へ引き継がれ運営されており、大きな期待が寄せられている。



同窓会が主催となり教授会の後援を得て、学生が実行委員会として企画推進している「連続講座 仕事と学問」が、この夏と年末の2回好評の内に開催された。

特筆すべきは、先生方が多数参加されたことで話題はさらに盛り上がりを見せたことだった。やはり、母校に帰ったら先生と逢えることがとても嬉しい。
工学部マンドリンクラブと応援団チアガールの皆様にも、参加者の気持を高揚させる素晴らしい演出をしていただき、最後は応援団OBのリードにより校歌を高らかに歌い閉会とした。
尚、参加者全員に中尾美佐男OB(建82)のご好意によりお酒をお土産として戴いた。

東小金井駅前近辺ではなかなか帰りがらない輩で遅くまで眠っていたらしい。今年参加できなかったOB・OGの皆様、来年はもっと楽しい会を期待してお待ちしましょう。
実行委員会

社会学部同窓会
同窓会が主催となり教授会の後援を得て、学生が実行委員会として企画推進している「連続講座 仕事と学問」が、この夏と年末の2回好評の内に開催された。

経営学部同窓会
トップ・マネジメント・セミナー
二〇〇七開催
昨年11月13日(火)午後6時30分から、ホアソナード・タワー26階スカイホールで、講師にトヨタ自動車株式会社取締役副会長である中川勝弘氏を迎え、「グローバル戦略」トヨタウェイトと人材開発」を題して、経営学部学術ゼミナール委員会と共催で、トップ・マネジメント・セミナーを開催した。

当日、会場は在学生だけでなく、2000人を超える超満員の中、モノづくりの原点・哲学と新たなモノづくりへの挑戦、また顧客本位



07年7月13日には、AN A国際線乗務員の松岡裕美さんをゲストスピーカーに

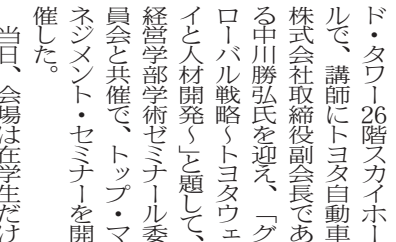
のモノづくりへの追求、そして、如何に人材開発(発掘・養成・教育)が重要かについて、熱弁されると共に、CSR活動(企業の社会的責任)にも触れ、講演後、多くの質問がなされ、持ち時間を大幅に超えてしまった。

講演会終了後、引き続き懇親会が開かれ、懇親会には、講師の中川副会長も最後まで出席され、今回、初めての試みとして、学術ゼミナールの在学生60数人も参加し、直接、中川副会長と皆さんの意見交換等を行うなど大いに盛り上がり、盛況裡に終了した。

4月に経営学部教授会との懇親会を開催
経営学部教授会との懇親会を4月下旬に中国飯店で開催すると共に、経営学同窓会として、1月12日(土)に開催される「オール法政新年を祝う会」に同窓会をあげて参加することを申し合わせた。

法学部同窓会
卒業生と在学生の集い
法学部同窓会は、創設10周年を迎え、昨年の7月7日に2000人を超える同窓生とともに定期総会と併せて祝典を開催致しました。また、同窓会のユニークな催しとして、毎年開催する「卒業生と在学生の集い」があります。

08年6月 新校舎にて第19回同窓会総会が開催されました
同窓生の皆様には、すでにご承知の事と思いますが、母校が昨年4月、三鷹市牟礼に移転し、名称も法政大学第一高等学校から法政大学高等学校と変わり、付属校初男女共学校としてスタート致しました。井の頭公園、玉川上水に隣接する自然豊かな環境抜群のところです。9月には体育館、その他の施設も完成し、10月8日、全体落成式典も多数のご参加をいただき、賑やかな中に親交も深め、盛會裏に終わりました。



高6期 昭和29年卒
総会準備委員長 相川欣運

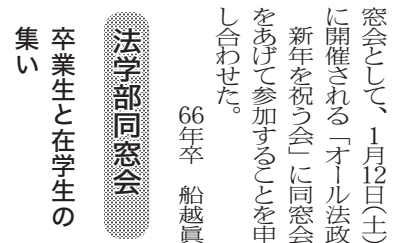
確信いたしました。さて、この機会に、新校舎での第19回同窓会総会(3年に1回)が開催されますことは、ご同慶の限りです。下記のとおり開催いたしますので、ご交友とともどもご参加下されますようお願い致します。

日時 08年6月8日(日) 午前11時 総会
場所 法政大学高等学校(東京都三鷹市牟礼4-3-1) オレンジホールにて
校内見学 12:00~13:00
懇親会 体育館1F アリーナホールにて 13:00~15:00
尚、学校への案内図、プログラム、会費等は、直前の4月か5月にご案内させていただきます。

二高同窓会
法政二高常任理事会開催
07年9月29日(土) 武蔵小杉のホテル精養軒で43人が参加し、二高同窓会・常任理事会が盛大に開催された。「母校野球部が甲子園出場を実現するには何が必要であるのか」をテーマに五明公男法政大学教授と岡田安弘同窓会会長との対談をおこなった。

早稲田実業、慶応高校等の例をふまえて活発な議論を行い、今後野球部がいかにしたら甲子園に出場出来るか?について集中議論を展開し指針を示し終了した。
常任理事会は、同窓会組織の中心的組織であり、今後も継続して開催し、会員

諸氏への積極的なアピールを行って母校の発展のために何を行えば貢献できるかをテーマにより一層の活発な活動を展開していくつもりです。
同窓会副会長 品田秀行



卒業二十年の会
卒業20年の会が発足し4年になります。年々、参加者が増え、主催者としては嬉しい限りです。
この日は台風という悪天候にもかかわらずお子さんと連れの方も多く見られました。校長先生をはじめ担任の先生方のご出席を頂き、和やかな会になりました。

敷地面積2万7千余㎡、建築面積8000㎡、延べ床面積1万8千余㎡、地下1階地上4階建て、美観性、強靱性を兼ねた素晴らしい教育環境が生まれました。新しい法政中、高等学校に進化しようとしている姿を見ることが出来ます。

「学ぶ喜び」強くてやさしい、そして楽しいは森田校長の学校づくりの Sloanカンですが、きっと、そういう学校になって行くものだと

会長、校長、担任の挨拶、クラス代表の挨拶と有意義な2時間でした。
先生方のご意見や、参加者のアンケートの回答を参考にし、内容を充実させ、継続することで母校への貢献ができるのではないかと信じております。

私たちの運動は小さな活動ですが、今後は大きな活動へと発展させるよう頑張りたいと思っております。
女子高同窓会
近藤静子

女子高同窓会
近藤静子



女子高同窓会
近藤静子

短 信

『ザロン・ド・

歴史と伝統の京都支部に
新しい歴史のサロン誕生

部の数々の貴重な資料作
り：話題は尽きません。
京都支部は、母校への誇
り・母校愛・母校への貢献
を共通の理念とし、支部と
本部が一体となって校格の
向上に尽力します。
「古都ザロン・ド・法政
へ」おこしやす。
京都支部長 行待 明夫
池田 清喜

回顧と念願の
達成

二十一世紀のヴィジョン
「開かれた法政21」の参画
として京都支部では会員の
人生と生き甲斐、憧れの母
校での青春時代、そして井
戸端会議として語れる心の
安らぎと憩いのサロンの開
設しました。
サロンは行待支部長の母
校への熱い憧れよとと思い
で法政の今昔物語を話さ
れ、感動と感激で毎回サロ
ンは楽しく面白く沸きあが
り盛り上がりつつあります。
話題は、太平洋戦争戦時
下の学徒出陣、特攻隊出撃
戦争体験と予科寮生活の懐
かしさ、本時計計台校舎の
景観、神楽坂の風流さ、六
大学野球での刈田・鶴岡・
若林の名人芸花形選手の逸
話、支部長主導の戦時一八
会、労作の会報、本部、支
部の

シリーズ

法政大学の歴史(9)

ある市井の哲学者



瀬川 行有 (福田定良)

―福田定良氏のこと―
本学の卒業生で元文学部
哲学科教授の瀬川行有氏
(というよりも福田定良の
筆名のほうがピンとくる方
が多いと思う)が亡くなっ
てから、はや五年近くの歳
月が流れた。追悼というに
はあまりにも遅まきである
し、本欄の記事としても些
か「場違い」の感はあるな
いけれども、今回は福田氏
について記してみたい。な
お念のために断っておけ
ば、筆者は氏を個人的に知
る者ではなく、一福田愛読

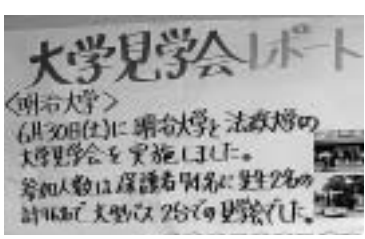
スも再編成されて担任教授
は東大インド哲学科出身
で、初めて教職に就かれた
山口諭介先生でした。教室
は18番。今もって続く級友
の会「十八番会」(おはこ
会)は教室名をもじったも
のです。
混乱した時代、先生は
『和』を求められ、話し合
いによる解決を数々実践さ
れました。
焼け爛れて住まいに事欠
く東京近郊、語り合う広い
場所を求めていたとき、そ
れに応じたのがあったのは
鎌倉・杉本寺(坂東一番の
札所)のご住職で、広い客
間を何回となく利用させて
いただいたことが。そして
幸い焼け残った渋谷の山口
先生宅も、奥様手作りのお
料理も添えて歓待してくだ
さいました。乏しい時代で
は有ったけれども、みんな
の輪で温まる「時代を級友
と過ごせたのが「至福」の
スタートだったのではし
ょう。

それ以来、校友の輪が各
家庭にも浸透して、家族同
様の付き合いとなって、四
者であるにすぎない。
哲学と聞くと誰しも、小
難しい専門用語や難解な文
章を思い浮かべ、われら俗
人には縁遠い、なにやら高
尚な世界を想像しがちなも
のである。この縁遠さを取
り去り、哲学なるものを市
井の一般人にとって身近な
ものにする。福田氏が
終生取り組んだ課題はこれ
であった。といつも、誰
か「場違い」の感はあるな
いけれども、今回は福田氏
について記してみたい。な
お念のために断っておけ
ば、筆者は氏を個人的に知
る者ではなく、一福田愛読

お供物が添えられ、森閑と
した杉林・静寂とした本堂
の中で、ド・ド・ドーンの大
太鼓の響きと共に読経が
始まり、山口先生夫妻を始
め、物故者一人一人の名前
を読み上げるたびに、一人
一人の顔や若き時代を思い
出しながら冥福を祈りまし
た。
多くの友と共に人間80歳
にして念願を達成した満足
感を、明日の健康につなげ
てゆきたい。
法政大学 予科十八番会
手塚 順介

法政大学見学

昨年10月、わが母校「東
京都立小松川高等学校」の
文化祭を見に行った折に
「大学見学レポート」が目
に止った。
大学見学会レポートは、
PTA主催により昨年六月
に大型観光バス2台で明治
大学・法政大学を見学実施
された報告でした。同行さ
れた先生のお話では学生の
評判が大変良かったそう
です。今年も多数の学生が



法政大学を受験されるので
はないかと予想されていま
した。
経済学部65年卒 小久保 勝弘
ただ、町内には芝のクラ
ウンドなどの運動施設が少
なく、大人数を収容できる
課題も。松本重博町長は「旧
野尻中のグラウンドといっ
た空きスペースを整備する
ことも考えたい。同じく増
えている陸上部と共に、合
宿の拠点として発信できた
らいい」としている。
(信濃毎日新聞07年8月8
日付から)
経済学部 64年卒 木田 健二郎

地元定着期待

長野県信濃町で大学アメ
リカンフットボール部の夏
期合宿が増えている。
強豪の法政大が2003
年に山梨県内から同町の黒
姫高原に移って来たのをき
っかけに他大学も追随。
の観光関係者は「ラグビー
合宿地として知られている
菅平高原」のように「アメ
フトの信濃町」として定着
させたいと期待している。



所有のグラウンドに天然芝
を張るなど、協力してくれ
る」と法政大の青木均監督
(60)の弁。
ただ、町内には芝のクラ
ウンドなどの運動施設が少
なく、大人数を収容できる
課題も。松本重博町長は「旧
野尻中のグラウンドといっ
た空きスペースを整備する
ことも考えたい。同じく増
えている陸上部と共に、合
宿の拠点として発信できた
らいい」としている。
(信濃毎日新聞07年8月8
日付から)
経済学部 64年卒 木田 健二郎

創立55周年記念
法政寄席開かれる

07年11月11日(日)午後
1時30分から、ボアソナー
ドタワー26階スカイホール
において、法政大学落語研
究会と創立55周年記念事業
実行委員会によって、記念
の寄席が開催された。



法政寄席
金原亭伯楽

校友会から鹿山秀佳
副会長がお祝いのことを
述べ、OB会の島田秀考会
長が55年をふり返っての
いさづを行った。
出演者はすべて法政落語
研究会の出身者であり、飛
び入り出演の滝川鯉八に始
まり初音家左吉、三遊亭き
つぎ、初音家左橋、柳亭金
車、そしてマジシャンのマ
ギー裕基で趣向を変えたあ
と、金原亭伯楽がとりを納
めて、ほぼ満員の聴衆の大
きな拍手のなか終了した。
寄席が終ったあと、場所

第6回オール法政
ゴルフ大会

第6回オール法政ゴルフ
大会「総長杯」が07年9月
27日にキングフィールドス
グolfクラブ千葉市原市
で開催された。総長杯争奪
の舞台には、139人が集
いて腕を競った。第6回大会
の栄誉を獲得したのは松嶋
晃正さん。スコアはクロス
84ネット68.4。ゴルフの
腕前に加えて隠しホールの
見極めた推察力が勝利への
プラス要素となった。今後、
優勝戦線を競う上で重要な
ファクターになると感じた
諸氏も多かったと聞く。続
いて、2位は土方重治さん
(クロス81、ネット70.2)。



素明 素明



早朝より会場に駆けつけ
た参加者の悲痛に近しい
りが通じたのか、ついに
天も我等に味方した。朝
方は小雨含みを感じた
が、昼近くには薄日差す
ゴルフ日和となり、ナイ
スショットの掛け声がコ
ース内に飛び交った。
オール法政だけに参加
者も多彩で、大阪はじめ
地方から、また法政大学

順位	競技者名	アウト	イン	GROSS	HDCP	NET
優 勝	松嶋 晃正	42	42	84	15.6	68.4
準優勝	土方 重治	41	40	81	10.8	70.2
3 位	水野 信正	35	46	81	10.8	70.2
4 位	伊藤 潔	43	43	86	15.6	70.4
5 位	武井 英俊	41	43	84	13.2	70.8
6 位	手塚 信也	45	49	94	22.8	71.2
7 位	武村 秀夫	40	46	86	14.4	71.6
8 位	栗原 誠	39	39	78	6.0	72.0
9 位	加藤 重紀	44	46	90	18.0	72.0
10 位	佐藤 浩児	42	48	90	18.0	72.0

青木宗也

元法政大学
総長の13回忌



「青木宗也先生を囲む会」
の13回忌が07年10月20日世
田谷区千歳鳥山の善行寺で
行われました。
思い起こせば半世紀にな
んなんとするこの会は、た
だただ先生のご遺徳により
存続した楽しい、心暖ま
る会でした。
場所を代えての「青木宗
也先生を偲ぶ会」には60名
の参加者が飛行機で遠く九
州からも集まり、奥様の持
参した先生の若き頃の写真
の前で思い出話が続まし
た。
青木会は、これからも折
り有れば有志により交歓の
場が設定されるかもしれま
せんが此れで「応閉幕とし
ます、本当にありがとうございました」
青木会世話人会 代表 平泉 明
〒101-0064 東京
都千代田区猿樂町1-3-1
6 小宅ビル3F
電話03-3294-002
60 FAX03-329
4-0265
経済学部 54年卒 鈴木嘉能

法政が女子初優勝

第9回信夫杯日本女子大 優勝に輝いた。これまで女冠であった。(団体は6人の

第9回信夫杯日本女子大学対抗戦（日本学生ゴルフ連盟・朝日新聞社主催）が10月25・26日、千葉県野田市の千葉C梅郷コースで18ホールのストロークプレーを行い台風の目法政が初優勝、悪天候に耐えての栄冠であった。（団体は6人の登録で、上位4人の合計スコアで競い合い、法政のメンバーは岡宮・中田・奥本・綾田・植田・坂部）でした。（女子最終成績）

(女子最終成績)

154回男子・第10回女子 朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権大会
152回男子・第9回女子 信友杯争奪日本大学ゴルフ選手権大会

左起：日本学生ゴルフ連盟 朝日杯実行委員会 会長 長谷川久夫氏、日本学生ゴルフ連盟 朝日杯実行委員会 幹事 山本浩二氏、朝日杯実行委員会 幹事 山本浩二氏、朝日杯実行委員会 幹事 山本浩二氏



前列右より植田、綾田、後列右より
呉本、坂部、中田、岡宮の各選手。

①法政大60.9(30.4)・
30.5)②日大61.9(3
10・30.9)③立命大(6
22(311・311)④
名古屋商大63.2⑤専大6
34⑥中京学院大63.9⑦
大院大63.9⑧東北福祉大
64.2⑨同大64.7

なお、最優秀選手には法
政の中田春加が通算148
で輝いた。

編輯構成 原田和夫

綾田紘子（法政2年）

が優勝



優勝した綾田選手

第10回朝日杯争奪日本女子学生選手権（日本学生ゴルフ連盟・朝日新聞社主催）が10月23・24日、千葉県野田市の千葉CC梅郷コースで行われ、6月の日本女子アマ選手権を制した綾田絃子（法政2年）が法政大勢として初の優勝を飾った。

①綾田絃子（法政）144（71・73）②久保（名古屋商大）146（72・74）③小山（目大）147（74・73）④中田（法政）153（76・73）坂本（明治）153（77・76）二宮（東北福祉）153（75・78）

10年連続!! 72回目の出場

新春恒例の東京箱根間往復大学駅伝（08年1月2〜3日開催）は今回で84回を迎えますが、我が法政大学も10年連続72回目の出場を決めました。全国の校友の皆さん、沿道で、またテレビの前で熱い声援をお願いします。

予選会は07年10月20日、東京都立川市の昭和記念公園内をゴールとする20kmコースで行われ、本戦出場9枠を巡って42校が各校12名中上位10人の合計タイムで競いました。法政大学は薄い選手層ながら高橋選手（3年）ら3人が20位以内に入り健闘しましたが総合タイムで10位、関東インカレの総合順位などをポイント化したアドバンテージタイムを差し引きかろうじて9位の成績で出場の伝統を守りました。本選には悔いのない熱い闘いをするために校友の応援を追い風に頑張ります。

創部50周年で初優勝

中田春加と綾田紘子に聞く

ができたのが優勝につなが
る「力」を作り上げたんだ
と思います。

綾田 個人での優勝より
も、団体で優勝したいとい
う思いの方が強かったの
で、とてもうれしかったで
す。ずっと意識してきた日
本大学に勝てたこと、また、
つかけは。

原田 ゴルフを始めたとき

ますか。

中田 ゴルフとは本当に
繊細なスポーツで、ナイス
ショットをする競技ではな
くミスショットをどこまで
リカバリーするかは競技だ
と思っています。だから苦
手なものを練習する時間よ
りも自分の得意なものを磨
法があるなら私が知りたい
です！（笑）。練習イコール
ショットとなりがちだと思
いますが、とにかくアプロ
ーチ&パターを練習してい
ます。目立たないし地味な
クラブですが直接コアに
つながるのはショートゲー
ムなんで……。私も今回の試

綾田 個人では日本女子学生優勝、団体ではリーグ戦連覇、全国制覇したいです。

原田 大変ありがとうございました。来年もう新しい話が聞けることを期待しております。

千葉県の千葉CC梅郷コース（18ホール・ストロークプレー）で10月23日と24日に行われた第10回朝日杯争奪日本女子学生選手権で2年生の綾田紘子さんが個人優勝、また同コース（同）で25日と26日の2日間に亘って行われた第9回信天杯日本女子大学対抗戦で4年生の中田春加さんを中心とした法政大が創部50周年にして初の団体優勝に輝いた。

そこで、中田さんと綾田さんに優勝の喜び、ゴルフへの取り組みや今後の抱負などについて聞いた。

原田 今年、女子ゴルフ 団体が初めての優勝が全部がこれだけの結果を出し 規模の試合であったといふ要因は何ですか。ことはみんなにとってす

中田 和が、「父の会社を継ぎたい!」と言ったら「まずゴルフから人生と経営学を学べ!」と言われて始めました。

綾田 両親がゴルフをしていたので、私も一緒にコースを回ったりしたいと思い、練習場のレッスンプロに教わるようになったのがきっかけです。

原田 ゴルフに對し、どのような取り組みをしている中田 上手くなる練習方法

綾田 女子ゴルフや男子ゴルフの試合の様子を實際に観に行ったり、テレビで毎週みるようにしています。その様子を見ることによってコースの攻め方、ルーティーン、リズム、エチケットなどを勉強するようにしています。

原田 ワンポイントアドバイスを教えてください。

合で更にそう思いました。

綾田 スコアアップに技術面で必要なのは、パターの安定性だと思います。コースに行った時などに1〜2mのパターの練習をできるだけ多めにし、それを続けるようにすればアベレージも上がると思います。

原田 今後の抱負を。

中田 今回優勝したこと、が「まぐれ」ではなく「実力」にするために一人一人

予選応援記



07年に残念ながら我が法
法政のオレインシの幟と旗を
一人が2本ずつ両手に持ち
政大学はシード権を取れず
と言う。

にこの予選会に出場再起をはかることになった。選手は元より母校法政の箱根駅伝を見たと法政は大応援団がドギドギの胸ではなく『今

「とにかく42校の選手が同時スタート、応援と言って競争終了後、テレビのインタビュアーを受けていた斎藤

部との合同でいつもの応援
を行う。

さらに復路の3日は、J
Rの横浜駅・崎陽軒前で横
浜支部有志の方々大多數が
集まり応援を行う。

ぜひ母校の応援を

水嶋雅之

オープンゴルフ大会開催



快晴の11月14日、経営者懇談会（会長・鈴木公夫氏）の20周年記念コンペが、神奈川県・磯子カンツリークラブで開催された。

参加者23名、小春日和のなか、名門コースでの楽しいゴルフを終日満喫した。

終了後、表形式に続いて自己紹介や近況報告などを盛り上った親睦の会となった。

成績は次の通り。

優勝 鹿山秀佳（校友連合会）バスケロ（75）

準優勝 元角昌三（経営者懇談会事務局長）

三位 高橋将昭（経済学部同窓会）

四位 小澤俊文（応援団OB会）

五位 藤原速夫（経済学部同窓会）

六位 市村正臣（経営者懇談会）

七位 阿部 鞏（経営者懇談会）

アメリカンフットボール

新たな伝統を継承する為に
熱いオレンジ魂と光り輝く
斧を持った戦士たち……



が出来ました。

応援いただきました皆様
には長いシーズン中、暖かい
ご声援を賜り、厚く御礼
を申し上げます。

05・06年度は、おかげさ
を持ちまして、学生日本
2連覇を成し遂げること
主将の下、今年こそ「日本
一を勝ち取るぞ」と、新子
ームは始動。どのような新

松永怜一さんの
野球殿堂入りを祝う

松永さんは07年1月、野
球部の黄金時代を築き、84
年口入五輪の全日本チーム
掌入りされました。



監督として金メダルを獲得
世界アマチュア野球最優秀
監督賞受賞等、輝かしい実
績を残されました。その後
は野球指導者の育成に尽力
され、多くの選手や指導者
が各界で活躍しています。
現オリンピック監督の星野
氏、コーチの山本氏、田淵
氏、大野氏も出席し、北京
オリンピックへの決意を熱
く語られ会も盛り上がりま
した。松水さんからも暖か
い激励の言葉があり、今後
とも野球界発展のために残
りの人生を捧げたいとの力
強いご挨拶がありました。

原田和夫



左より平林総長、岩部会長、小川会長



平林総長による「法政大学の時代」講演

大学・校友連合会・後援会の共催で 新時代の法政フェア開幕 首都圏フェア 9月8日 外濠校舎 in福岡 8月25日 ホテル日航



挨拶する松尾支部長

06年に続き2年目の「法政フェア」が大学、校友連合会、後援会の共催により開催された。8月25日には福岡市・ホテル日航福岡で「法政フェアin福岡」が、9月8日に市ヶ谷キャンパスで「首都圏フェア」が多彩な企画で展開された。福岡会場では、九州全域および山口、広島などから300人の来場者があり、外濠校舎をメイン会場とした首都圏フェアには、1800人にのぼる参加者で賑わい、リーディングユニバーシティの新時代を創出した。

伊藤正義

大会終了後、福岡支部役員



大会終了後、福岡支部役員

07年8月25日(土) ホテル日航福岡を貸し切って行われた「法政フェア」はリーディング・ユニバーシティを指し、広島、札幌について第3回目として150万人都市福岡市で開催され盛況のうちに終了しました。06年の「全国卒業生の集い」沖縄大会の際、岩部会長、平林総長より直々に大会開催の協力を求められていましたが、大学の名誉と福岡支部のメンツを掛けて準備し、福岡県内の北九州支部、筑豊支部、県南支部の協力を得て所期の目的を果たせた事を支部500名の名誉とするところです。「オレンジネット」校友課と連携を図り、高校訪問をより効果的に行う為、我々が活動しやすい方法を種々検討した結果、高校への趣意書、ポスター(大)、学生への招待カード等を作製して貰いました。更に地元へ人気があり、

法政OGアナウンサーが出演しているFMラジオにCMを流したり、福岡県を網羅する新聞広告(校友がスポンサー)を出すなど、メディアに「東京六大学の法政」を宣伝致しました。60数校へのアプローチで法政に対する関心度合い、好感度は大変高く、OB会と大学の連携に感心され殆どの高校では、校長や理事

度なラクビー試合の観戦に一役買った経験と野球部、ラクビー部のOB会とも連携を図っていた事が大いに役に立ちました。特にやりたかった事は、高校の校長、私学の理事長を招待すること、地元企業にOB・OGが就職している会社の社長を招待して大学をより知って貰おうという事でした。幸いにも

は、出来上がった当日のスナップ写真を届け、歓談する機会を得まして母校法政へ入学した生徒の話や高校が抱える問題、法政への希望等々、最初に訪問した話が出来た事は「何より成果」だったと喜んでおります。06年の九州全体の受験者数が1700人(内福岡県700人)程でありましたが、(あとは大学の入試センター部が頑張るでしょうから)来年度はその倍になるよう大いに期待したいと念じております。

試行錯誤でスタートした「法政フェア」が益々定着して、これから開催される新潟や各都市での展開が実り多いものになり、永遠に法政の名が日本中に浸透することを願ってやまない次第であります。頑張れオレンジネット校友課!

友子(ともこ)は、鉦夫の仲間組織で、徒弟制度を基盤に伝統的な相互扶助、助け合いの人間味を髣髴させ、近代的な社会保障、労働補償制度の先駆的な事例として興味深いものがある。筆者は、97年に友子研究を終了しており、研究テーマをレジャー論に移行し『国立公園成立史の研究』で研究生生活を終る予定が、研究生生活の最盛期のほぼ20年間、日本における鉦夫の特殊な職人的組織、女子制度に着目して研究。既に、徳川期・明治期は『日本伝統的労働関係―友子制度史の研究』で発表。本書は「大正、昭和期の

友子」が収録されており、専門書ではあるが、興味の尽きない歴史制度に案内してくれる完結・最終版。水嶋雅之著『遙かなるロリアン』―潜水艦イ52・主計兵航海日誌― 文芸社 本体1000円 作家・吉村昭氏の『深海の使者』に衝撃を受け筆者は、61年経済学部卒の映像制作代表の傍ら、乗組員の気持ちをたどりながら小説とした。戦争末期の昭和19年3月密航を帯びた新造潜水艦イ52は、金塊や物資を大量に積んで呉を出航する目ざしている。

『NPOと行政・協働の再構築』これからの10年、これからの10年、第一書林 本体1429円 NPOサポートセンターの理事長でもあり、69年に社会学部を卒業し、母校の大学院客員教授でもある山岸秀雄と菅原敏夫、砂川一郎の編著による、93年に発足して10周年を迎えた記念出版。98年にNPO法が施行され今や2万6千団体が立ち上がり、問題点も露見している。市民、行政、企業の3セクターによる新しい協働関係と「成熟した市民社会」の実現に向けた社会システム

完成させることを意図して展開されている。多和田進著『横撮り』荒木経惟の撮影現場 パリシコ株式会社 本体2500円 北海道生まれで、68年に社会学部を卒業後、サイマル出版会、現代史出版会を経て、76年には自ら晩聲社を創立。93、94年にかけて『週刊金曜日』初代編集長兼社長を務める。現在、荒木経惟「日本ノ顔」プロジェクト代表でもある。本文よりこの本を紹介するとこの本は荒木さんに関する解説書でなければ荒木さんについての観察のでもない。写真のシロートである私が荒木経惟という写真家を折りにふれて撮った写真をネタに、写真や自分の人生について何事かを考えようとしたひとつの試みにすぎないのがこの本だとおもっていたのだ。浅草寺伝法院で創立総会を開いたのが下町人間の会です。初代会長は「ノシキナトウサン」の作・演出で有名な小生夢坊逝去以後も下町人間庶民文化を継承する事業をはじめ多彩な活動を展開し、緒を束ねてきた。その創立30周年を記念して、一隅を照らして21回138名に到達した下町人間庶民文化賞と特別功労賞の受賞者に対する推薦の言葉と写真で編集。加えて121号に到達した機関紙「天狗講と下町人間のついで」の巻頭言を収録した記念出版。発行は下町人間の会の理事長でもあり、下町総研所長の65年社会学部卒の川杉元延さんを中心に編集。伊藤正義

「コミュニティの連結力」 熱い法政パワー

07年9月8日(土)市ヶ谷キャンパスでの首都圏フェアは、新設の外濠校舎をメイン会場に開催され、卒業生や在校生、父母、受験生など来場者は1800人にのぼった。当日は全国の校友連合会の代表者が集った交流会も併催され、79、81年卒の卒業生招待も組み込まれ、在学当時の大学の状況や社会情勢を振り返りつつ、新しい大学の「今」と「これから」を施設の案内を含めて紹介され好評だった。外濠校舎・薩埵ホールで

本浩氏、野球解説者の江本孟紀氏、元スケート選手の勅使川原郁恵氏を迎え、五明公男教授の司会で、軽妙なディスカッションで、法政パワーが熱く語られた。40万人の卒業生、2万6千人の学生、在校生、卒業生の父母、教職員のコミュニティの連結力強化、「法政」ブランドのアピール、フェイス・フェイスのコミュニティの場づくりと新しい時代の法政が創出しました。なお、今年の法政フェアは新潟と首都圏が予定されパワーアップされます。

友子(ともこ)は、鉦夫の仲間組織で、徒弟制度を基盤に伝統的な相互扶助、助け合いの人間味を髣髴させ、近代的な社会保障、労働補償制度の先駆的な事例として興味深いものがある。筆者は、97年に友子研究を終了しており、研究テーマをレジャー論に移行し『国立公園成立史の研究』で研究生生活を終る予定が、研究生生活の最盛期のほぼ20年間、日本における鉦夫の特殊な職人的組織、女子制度に着目して研究。既に、徳川期・明治期は『日本伝統的労働関係―友子制度史の研究』で発表。本書は「大正、昭和期の

友子」が収録されており、専門書ではあるが、興味の尽きない歴史制度に案内してくれる完結・最終版。水嶋雅之著『遙かなるロリアン』―潜水艦イ52・主計兵航海日誌― 文芸社 本体1000円 作家・吉村昭氏の『深海の使者』に衝撃を受け筆者は、61年経済学部卒の映像制作代表の傍ら、乗組員の気持ちをたどりながら小説とした。戦争末期の昭和19年3月密航を帯びた新造潜水艦イ52は、金塊や物資を大量に積んで呉を出航する目ざしている。

『NPOと行政・協働の再構築』これからの10年、これからの10年、第一書林 本体1429円 NPOサポートセンターの理事長でもあり、69年に社会学部を卒業し、母校の大学院客員教授でもある山岸秀雄と菅原敏夫、砂川一郎の編著による、93年に発足して10周年を迎えた記念出版。98年にNPO法が施行され今や2万6千団体が立ち上がり、問題点も露見している。市民、行政、企業の3セクターによる新しい協働関係と「成熟した市民社会」の実現に向けた社会システム

完成させることを意図して展開されている。多和田進著『横撮り』荒木経惟の撮影現場 パリシコ株式会社 本体2500円 北海道生まれで、68年に社会学部を卒業後、サイマル出版会、現代史出版会を経て、76年には自ら晩聲社を創立。93、94年にかけて『週刊金曜日』初代編集長兼社長を務める。現在、荒木経惟「日本ノ顔」プロジェクト代表でもある。本文よりこの本を紹介するとこの本は荒木さんに関する解説書でなければ荒木さんについての観察のでもない。写真のシロートである私が荒木経惟という写真家を折りにふれて撮った写真をネタに、写真や自分の人生について何事かを考えようとしたひとつの試みにすぎないのがこの本だとおもっていたのだ。浅草寺伝法院で創立総会を開いたのが下町人間の会です。初代会長は「ノシキナトウサン」の作・演出で有名な小生夢坊逝去以後も下町人間庶民文化を継承する事業をはじめ多彩な活動を展開し、緒を束ねてきた。その創立30周年を記念して、一隅を照らして21回138名に到達した下町人間庶民文化賞と特別功労賞の受賞者に対する推薦の言葉と写真で編集。加えて121号に到達した機関紙「天狗講と下町人間のついで」の巻頭言を収録した記念出版。発行は下町人間の会の理事長でもあり、下町総研所長の65年社会学部卒の川杉元延さんを中心に編集。伊藤正義



上はCS法政 下は閉会式会場



友子(ともこ)は、鉦夫の仲間組織で、徒弟制度を基盤に伝統的な相互扶助、助け合いの人間味を髣髴させ、近代的な社会保障、労働補償制度の先駆的な事例として興味深いものがある。筆者は、97年に友子研究を終了しており、研究テーマをレジャー論に移行し『国立公園成立史の研究』で研究生生活を終る予定が、研究生生活の最盛期のほぼ20年間、日本における鉦夫の特殊な職人的組織、女子制度に着目して研究。既に、徳川期・明治期は『日本伝統的労働関係―友子制度史の研究』で発表。本書は「大正、昭和期の

友子」が収録されており、専門書ではあるが、興味の尽きない歴史制度に案内してくれる完結・最終版。水嶋雅之著『遙かなるロリアン』―潜水艦イ52・主計兵航海日誌― 文芸社 本体1000円 作家・吉村昭氏の『深海の使者』に衝撃を受け筆者は、61年経済学部卒の映像制作代表の傍ら、乗組員の気持ちをたどりながら小説とした。戦争末期の昭和19年3月密航を帯びた新造潜水艦イ52は、金塊や物資を大量に積んで呉を出航する目ざしている。

『NPOと行政・協働の再構築』これからの10年、これからの10年、第一書林 本体1429円 NPOサポートセンターの理事長でもあり、69年に社会学部を卒業し、母校の大学院客員教授でもある山岸秀雄と菅原敏夫、砂川一郎の編著による、93年に発足して10周年を迎えた記念出版。98年にNPO法が施行され今や2万6千団体が立ち上がり、問題点も露見している。市民、行政、企業の3セクターによる新しい協働関係と「成熟した市民社会」の実現に向けた社会システム

完成させることを意図して展開されている。多和田進著『横撮り』荒木経惟の撮影現場 パリシコ株式会社 本体2500円 北海道生まれで、68年に社会学部を卒業後、サイマル出版会、現代史出版会を経て、76年には自ら晩聲社を創立。93、94年にかけて『週刊金曜日』初代編集長兼社長を務める。現在、荒木経惟「日本ノ顔」プロジェクト代表でもある。本文よりこの本を紹介するとこの本は荒木さんに関する解説書でなければ荒木さんについての観察のでもない。写真のシロートである私が荒木経惟という写真家を折りにふれて撮った写真をネタに、写真や自分の人生について何事かを考えようとしたひとつの試みにすぎないのがこの本だとおもっていたのだ。浅草寺伝法院で創立総会を開いたのが下町人間の会です。初代会長は「ノシキナトウサン」の作・演出で有名な小生夢坊逝去以後も下町人間庶民文化を継承する事業をはじめ多彩な活動を展開し、緒を束ねてきた。その創立30周年を記念して、一隅を照らして21回138名に到達した下町人間庶民文化賞と特別功労賞の受賞者に対する推薦の言葉と写真で編集。加えて121号に到達した機関紙「天狗講と下町人間のついで」の巻頭言を収録した記念出版。発行は下町人間の会の理事長でもあり、下町総研所長の65年社会学部卒の川杉元延さんを中心に編集。伊藤正義

完成させることを意図して展開されている。多和田進著『横撮り』荒木経惟の撮影現場 パリシコ株式会社 本体2500円 北海道生まれで、68年に社会学部を卒業後、サイマル出版会、現代史出版会を経て、76年には自ら晩聲社を創立。93、94年にかけて『週刊金曜日』初代編集長兼社長を務める。現在、荒木経惟「日本ノ顔」プロジェクト代表でもある。本文よりこの本を紹介するとこの本は荒木さんに関する解説書でなければ荒木さんについての観察のでもない。写真のシロートである私が荒木経惟という写真家を折りにふれて撮った写真をネタに、写真や自分の人生について何事かを考えようとしたひとつの試みにすぎないのがこの本だとおもっていたのだ。浅草寺伝法院で創立総会を開いたのが下町人間の会です。初代会長は「ノシキナトウサン」の作・演出で有名な小生夢坊逝去以後も下町人間庶民文化を継承する事業をはじめ多彩な活動を展開し、緒を束ねてきた。その創立30周年を記念して、一隅を照らして21回138名に到達した下町人間庶民文化賞と特別功労賞の受賞者に対する推薦の言葉と写真で編集。加えて121号に到達した機関紙「天狗講と下町人間のついで」の巻頭言を収録した記念出版。発行は下町人間の会の理事長でもあり、下町総研所長の65年社会学部卒の川杉元延さんを中心に編集。伊藤正義

第15回

法政大学全国卒業生の集い

全国各地から500人参加し大会宣言

ふれあう、なにわ文化 おいでやす大阪

大阪大会



写真①は大会式典会場②は校歌斉唱と応援団エール

母校の発展を支援 大阪から愛媛へバトン

第15回卒業生の集い「大阪大会」が07年10月5日～7日の3日間、大阪市において初めて開催された。母校の限らない発展を願う校友の友情と団結を図ろうと全国各地から参集。5日の親睦ゴルフコンペ・前夜祭、6日の大会式典・講演会・懇親会を中心に、7日の観光と多彩な企画が準備され、08年10月17～19日の愛媛大会へと引継がれた。

大会式典

大会式典は10月6日午後3時から大阪国際会議場に「ふれあう、なにわ文化」の台言葉で、500人を超える参加者で開かれた。司会には卒業生の朝日放送加藤明子アナ(99年経営卒)と竹野康治アナ(07年文卒)のペアで進行。先ず河村福郎(67年経済卒)大会実行委員長より開会の言葉が発せられ、アリオンコ

続いて、来賓の關大市長から「大阪支部560人の会員の大阪、関西の発展と繁栄に大きく貢献頂き、心強い限りです」との挨拶があった。引き続き総長代行の堀江拓充常務理事の祝辞があり、「大学、校友連合会、後援会が三位一体となり、リーディングユニバーシティの改善、改革を進めたい」と協力を求めた。また、大



左から古市委員長、岩部会長、来賓の關大市長、堀江総長代行、西澤後援会副会長

「この機会を活かして、校友の輪を拡げていきたい」。次に校友連合会会長の岩部金吾大会会長より「本年は明治20年に39名で発足した校友会が創立120年に当り、明治32年に大阪校友会が発足し108年になり敬意を表す」と披露。



アリオンコールの校歌斉唱で開会の幕が開いた



アトラクションには泉州首頭に合わせて!



次回開催地の愛媛支部が登壇しPRタイム

前夜祭

「大阪大会」の前夜祭は10月5日(金)午後6時30分から、大阪梅田駅前



宝塚OGショーで盛り上がった会場



ゴルフ表彰式兼イベントで大阪北の夜はふける

記念ゴルフ

10月5日(金)秋晴れの下で名門コースである茨木カンツリー倶楽部で大阪大会記念ゴルフ大会が開催された。全国から集まったわもの総勢50人がダブルペア方式で戦われた。今年米寿を迎えられる氏も忘れられたいであった。川崎壽・大阪支部副支部長の中締め挨拶のあと、翌日大阪国際会議場で行われる大阪大会に向け校歌斉唱で閉宴した。



茨木カンツリー倶楽部で親睦ゴルフコンペが

大会宣言

第15回法政大学全国卒業生の集い「大阪大会」は、難波の都に全国の校友を迎え、今ここに開催されております。わたくしたちは、この大会を通じリーディング・ユニバーシティとして確固たる地位を築き21世紀日本のリーダーシップを育成する我が母校法政大学の限らない発展を支援し、すべての卒業生の固い絆を確かめ合う意義深いことを確認し、次の通り宣言します。

一、わたくしたちは、「自由と進歩」「進取の気象」の建学の理念を深く理解し、校友憲章の精神にのっとり、より質の高い大学を目指す母校の発展を支援することを表明します。

一、わたくしたちは、あらゆる活動において、知性、理性を磨き、卒業生の英知を結集して社会の発展に寄与することを誓います。

一、わたくしたちは、「母校への誇り、母校愛、母校への貢献」を共通理念とし、卒業生の連帯と協力のもとに協力溢れる校友連合会を目指します。

◆お知らせ

・校友連合会事務局の年末年始休暇は12月27日(木)～1月7日(月)となります。

記念ゴルフ大会成績

順位	氏名	out	in	gross	HD	NET
優勝	鹿山 秀佳	40	44	84	13.2	70.8
準優勝	吉田 敏賢	37	40	77	6.0	71.0
三位	森脇 英裕	41	41	82	10.8	71.2
四位	吉田耕治郎	40	44	84	12.0	72.0
五位	川崎 壽	45	51	96	24.0	72.0

卒業生のみなさん 校友連合会の活動に 参加しましょう

年会費 3,000円

法政大学卒業生の組織・校友連合会とは、傘下の各組織の理解と協力の下に実績を積み重ねている。母校法政大学は新旧総長のもとで大胆な改革をすすめる、今も注目をされている大学となっている。

一人でも多くの方にご入会いただき、青春をともにした同窓、大学の仲間たちと楽しみながら、母校を応援していきたい。大学との楽しい企画や校友が集うイベントも開催されている。校友連合会に入会するた

めには、次のいずれかの手段により、申し込み、お問い合わせは校友連合会事務局へ。

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-13 法政大学九段校舎4階 TEL03-3264-1831 FAX03-3264-4770

訃報

- 藤澤重晴さん(新潟支部元支部長) 07年7月1日逝去。56年経・経卒。
- 本田欽一郎さん(台東支部) 07年7月10日逝去。66年工・経営卒。
- 竹中千春さん(台東支部) 07年8月23日逝去。66年経・商卒。
- 高橋保夫さん(千代田支部) 07年9月29日逝去。65年法・法卒。
- 井口祐治さん(目黒支部) 07年9月30日逝去。59年経・経卒。
- 手塚浩之さん(台東支部) 07年10月26日逝去。49年専門部商科卒。
- 川井正和さん(経営者懇談会初代会長) 07年10月26日逝去。58年工・建築卒。
- 土志田泰さん(鎌倉支部) 07年11月6日逝去。54年経・経卒。
- 上林克己さん(こぶし会会長) 07年11月10日逝去。53年経・商卒。
- 稲田昭三さん(鎌倉支部) 07年11月19日逝去。48年専門部政治経済科卒。

編集後記

編集部に、次のような便りが届いた。差出人は、静岡・島田市の田中長世さん。校友連合会報をいつも送ってくださる有難うございます。母校法大に関することがよくわかって嬉しくてたまりません。03・1・1創刊号から07・8・1第10号まで大事に保存しています。そして、ときどき見て、母校愛を深めています。会報は、法政大学卒業生40万人の団結・連帯を強めるためのもの。会員の一層の協力をお願いしたい。

鹿山秀佳